2027年4月入学

東京科学大学

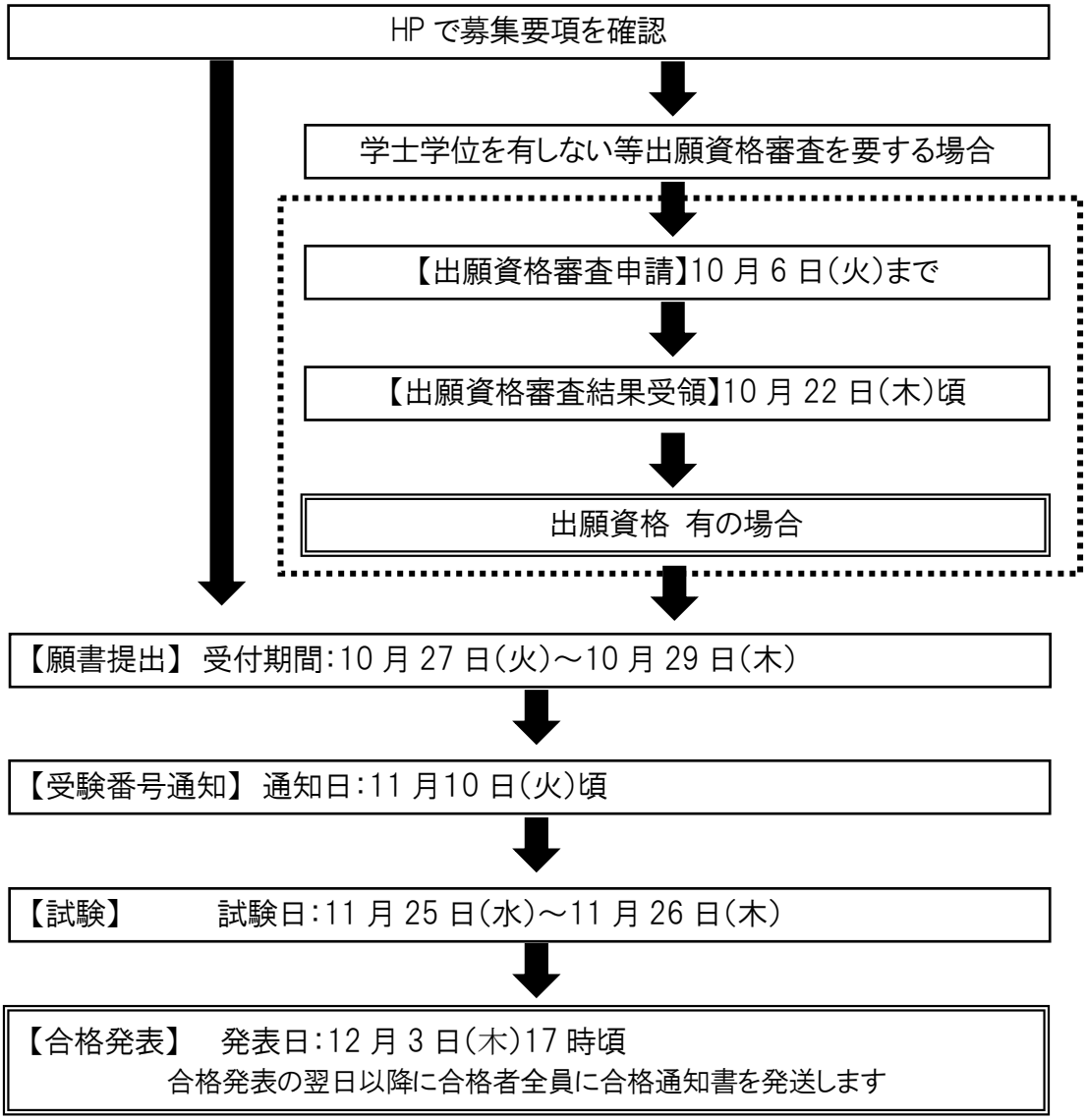
環境・社会理工学院
技術経営専門職学位課程

社会人募集
学生募集要項

願書受付期間：2026 年 10 月 27 日（火）～10 月 29 日（木）

※東京工業大学は東京医科歯科大学と令和６（2024）年 10 月１日に統合し、東京科学大学となりました。

技術経営専門職学位課程（社会人募集）入学試験の流れ



≪必ずお読みください≫志願者のみなさまへ

(1)最新情報及び不測の事態が発生した場合の対応の公表

・入学者選抜等に関する最新情報や災害等により不測の事態が発生した場合の対応は、以下の新着入試情報及び各系等のウェブサイトで公表、または、出願時に登録したメールアドレス宛にメールで通知しますので、随時確認してください。

≪新着入試情報≫ https://admissions.isct.ac.jp/ja/news?tab=95

≪本課程ウェブサイト≫ https://educ.titech.ac.jp/isc/admissions/

(2)住所を変更した場合の対応

出願後に住所変更があった場合は、速やかに、(1)受験番号、(2)氏名、(3)新しい郵便番号と住所、(4)新しい住所への転居日を以下のメールアドレスに届け出てください。また、郵便局で郵便物転送のための手続きを行ってください。

2026年12月末日まで	入試課　inquiries.grad.se@adm.isct.ac.jp
2027年　1月以降	教務課　stu.gra@adm.isct.ac.jp

(3)出願書類に関する注意

・出願書類はいかなる場合も一切返却しません。また、コピーをとってお渡しすることもしませんので、必要な場合はあらかじめコピーをとっておいてください。

・受理後の出願書類の内容変更は、いかなる場合も認めません。出願フォームに入力された内容とその他の書類の内容が異なる場合は、出願フォームに基づいて処理します。

・出願書類等について、虚偽の申請、不正等の事実が判明した場合は、合格および入学許可を取り消すことがあります。

・出願書類に記載の情報は、入試及び学務関連業務のみに使用します。個人情報の取り扱いは以下のとおりになります。

1. 出願にあたり知り得た個人情報については、入学者選抜業務を行うために利用します。また、入学者のみ、①入学手続業務、②授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
2. 出願にあたり知り得た個人情報及び入学者選抜の試験成績は、入学者のみ、①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)の業務を行うために利用します。
3. 入学者選抜の試験成績は、今後の入学者選抜方法等の検討に利用することがあります。
4. 上記1～3の各種業務での利用にあたり、一部業務を本学より委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。委託にあたり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部又は一部を提供することがあります。

(4)検定料に関する注意

・一度納入した入学検定料は、願書受理後はいかなる理由があっても返還しません。

・特に、出願資格審査を受ける場合は、出願資格審査の結果が分かるまで払い込まないでください。

(5)外国籍の志願者への注意

在留資格認定証明書申請に係る手続きは合格決定後に行います。ビザ取得手続きにかかる期間について、ご注意ください。

(6)専門実践教育訓練給付制度の指定講座のご案内

本課程は、厚生労働省による専門実践教育訓練給付制度の指定講座です。給付を希望する場合、入学の１ヶ月前までに公共職業安定所（ハローワーク）において事前の手続きを行う必要があります。詳細はハローワークホームページ（https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html）を参照してください。

(7)東京科学大学長期履修制度

業務の都合・育児・介護やその他の事情により、学修時間が十分に確保できず、標準修業年限内での修業が困難であると想定される場合に、標準修業年限を超えた一定の期間にわたり、計画的な履修ができる長期履修制度があります。（制度の詳細は本学ホームページでご確認ください。）

(8)本課程についての問合せ先

本課程についてご不明な点は、以下までご連絡ください。

技術経営専門職学位課程 入試担当アドレス：nyushi@isc.ens.isct.ac.jp

※東京工業大学は東京医科歯科大学と令和６（2024）年10月１日に統合し、東京科学大学となりました。

１　学院･専門職学位課程名及び募集人員等

（1）　学院・専門職学位課程名　－　環境・社会理工学院　技術経営専門職学位課程

（2）　取 得 で き る 学 位　－　技術経営修士（専門職）

（3）　募　　集　　人　　員　－　１５名（「社会人」のみ）

注）本選抜上の「社会人」とは「出願時に企業等において合計３年以上の職務経験を有する者」とします。『3 出願資格』を参照してください。

２　専門職学位課程案内、指導教員及び研究分野

本課程は、イノベーション創出のリーダーとして科学・技術を活用し、自ら理論を構築して産業や社会の発展に貢献する実務家を養成することを目的とします。

本課程では、以下のような人材の育成を目指します。

- 技術や経営に関する卓越した知を創造し、新規事業やプロジェクトを戦略的に設計・立案し実行していく実務家
- 科学・技術知の創造を促し、科学・技術知の社会化・産業化を進めることを通じて、豊かな社会を実現するイノベーター
- 判断のための論理を事実に基づいて自ら構築し、自らが先頭に立って行動することで困難を打開できるクリエイティブなリーダー
- 世界のトップスクールや国際機関で世界に伍して戦い、活躍できる一流の研究者

教員氏名		研究分野	担当コース及び備考
教授	イナバ　カズアキ 因幡 和晃	エンジニアリングデザイン、機械工学、マルチフィジックス	技術経営専門職学位課程 融合理工学系エンジニアリングデザインコース
教授	キムラ　エイイチロウ 木村　英一郎	新規事業開発、イノベーション・マネジメント、オープンイノベーション、研究開発マネジメント、フードテック	技術経営専門職学位課程
教授	ゴトウ　ミカ 後藤 美香	企業経済学、エネルギー経済学、生産性分析	技術経営専門職学位課程 融合理工学系エネルギーコース
教授	サイトウ　シゲキ 齊藤 滋規	デザイン思考を活用した製品・サービス開発 、エンジニアリングデザイン、ユーザー中心設計	技術経営専門職学位課程 融合理工学系エンジニアリングデザインコース
教授	ササハラ カズトシ 笹原 和俊	計算社会科学	技術経営専門職学位課程
教授	センゴク　シンタロウ 仙石 愼太郎	技術経営学、経営組織論、バイオ・ヘルスケア産業論	技術経営専門職学位課程
教授	ツジモト　マサハル 辻本 将晴	経営戦略論、経営組織論、ビジネスエコシステム論、プラットフォームマネジメント論、 新規事業創出、スタートアップマネジメント	技術経営専門職学位課程
教授	ナカマル　マユコ 中丸 麻由子	社会シミュレーション、人間行動進化学	技術経営専門職学位課程 融合理工学系エンジニアリングデザインコース
准教授	イノウエ　ユウキ 井上 祐樹	イノベーション・マネジメント、経営戦略、プラットフォーム・ビジネス、ビジネス・エコ システム	技術経営専門職学位課程 経営工学系経営工学コース
准教授	スギハラ　タロウ 杉原 太郎	ヒューマンコンピュータインタラクション、技術経営、ユーザ行動分析	技術経営専門職学位課程
准教授	トリヤ　マサコ 鳥谷 真佐子	ヘルスケアシステムデザイン、新規事業創出方法論、科学技術イノベーション政策	技術経営専門職学位課程
准教授	ホンジョウ　セイイチロウ 本條 晴一郎	消費者行動論、マーケティング・リサーチ、複雑系科学、サイバネティクス	技術経営専門職学位課程
准教授	マツモト　タクジ 松本 拓史	ファイナンス、エネルギー・ファイナンス、金融工学、オペレーションズ・リサーチ、データサイエンス、リスクマネジメント	技術経営専門職学位課程

３　出願資格

社会人であって、次の各号のいずれかに該当する者。本選抜上の「社会人」とは「出願時に企業等において合計３年以上の職務経験を有する者」とします。

（1）我が国において、大学を卒業した者及び2027年3月31日までに卒業見込みの者
（2）学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第７項の規定（大学改革支援・学位授与機構）により学士の学位を授与された者及び2027年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
（3）外国において学校教育における16年の課程を修了し、学士の学位に相当する学位を取得した者及び2027年3月31日までに修了及び学位取得見込みの者
（4）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者
（5）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2027年3月31日までに修了見込みの者
＊（6）外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月31日までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者
（7）専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び修了見込みの者
（8）文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第５号）
＊（9）大学に3年以上在学した者、外国において学校教育における15年の課程を修了した者、又は我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者であって、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
＊(10) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者であって、入学する日の前日までに22歳に達する者で、次のいずれかの要件を満たす者
　一　日本国内において、高等専門学校若しくは短期大学の専攻科、朝鮮大学校又は外国大学日本校（文部科学大臣が別に指定する教育施設を除く。）の教育を受け、16年の課程に相当する期間を修了したと認められる者（先に掲げた教育機関の卒業者又は入学する日の前日までに卒業する見込みの者）
　二　専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に定める日以前に修了した者
　三　専修学校の専門課程、高等専門学校若しくは短期大学を卒業した者又は大学に2年以上在学し退学した者で、企業等において、合計3年以上の職務経験を有する者
＊(11) 大学を卒業し、学士の学位に相当する学位を取得するまでに16年を要しない国からの外国人留学生又はこれに準ずる者であって次の2つの要件を満たし、かつ本学大学院が我が国の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
　一　大学教育修了後、日本国内又は国外の大学若しくは大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員等として1年以上研究に従事した者及び2027年3月31日までに1年以上研究に従事する見込みの者
　二　2027年3月31日までに22歳に達するもの

＊ 出願資格(６)による志願者は、出願前に「具体的な学歴・経歴(○年○月○大学入学、○年○月○卒業等)」をメールにて、入試課(inquiries.grad.se@adm.isct.ac.jp)へお知らせください。
出願資格(９)、(10)又は(11)による志願者は、出願資格審査を行います。次ページの**【出願資格審査について】**を確認してください。

【出願資格審査について】

出願資格(９)、(10)又は(11)による志願者は、出願資格審査を行います。以下の手順で手続きを進めてください。

◆出願資格審査の流れ

①「具体的な学歴・経歴(○年○月○大学入学、○年○月○卒業等)」をメールにて、
入試課(inquiries.grad.se@adm.isct.ac.jp)へお知らせください。出願資格審査の要否について確認を行います。

②審査対象であれば、以下の**◆出願資格審査に必要な書類**を一括して郵送（2026 年 10 月 6 日（火）必着）で入試課に提出してください。（本学に持参して提出することはできません。）
≪郵送先≫〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1-H-79 東京科学大学入試課
※封筒に「技術経営（社会人募集）出願資格審査書類在中」と朱書きしてください。
※出願資格審査による志願者は、結果通知が届くまで入学検定料は振り込まないでください。
※出願資格(９)による志願者は、以下の**◆出願資格（９）の該当者への注意事項**を必ず確認してください。

③出願資格審査の結果通知は、10 月 22 日（木）頃にメールで送付します。

④出願資格審査の結果通知を印刷し、出願時に提出してください。

◆出願資格審査書類:○印のある書類を提出してください。

提出書類	出願資格			注意事項
	(９)	(10)	(11)	
① 出願資格審査申請書	○	○	○	別添の様式を使用
② オンライン出願フォームの回答画面	○	○	○	※ 注意事項は『**５ 出願書類等**』を必ず確認すること
③ 志望理由書	○	○	○	※ 注意事項は『**５ 出願書類等**』を必ず確認すること
④ 成績証明書	○	○	○	※ 注意事項は『**５ 出願書類等**』を必ず確認すること
⑤ 卒業証明書又は卒業見込証明書		○	○	※ 注意事項は『**５ 出願書類等**』を必ず確認すること
⑥ 在学証明書	○			
⑦ 就学確認書	○	○	○	別添の様式を使用 ※ 注意事項は『**５ 出願書類等**』を必ず確認すること
⑧ 所属大学（学部）長推薦書	○			別添の様式を使用 本学の者は系主任が作成し、大学長の印は不要とする。
⑨ 出願資格(10)の三、又は(11)の一を証明する書類		☆	○	大学・研究機関等の発行する証明書を提出 ☆については出願資格（10）の三の場合のみ提出

◆出願資格(９)の該当者への注意事項

出願資格(９)のうち本学学士課程から飛び入学で出願する場合については下記１～３の要件を満たす必要があります。なお、他大学からの飛び入学による出願の場合はこれに準ずることとします。

１．2027 年 3 月 31 日において、大学在学期間が 3 年間に達すること。ただし、大学を卒業した者及び 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込み（早期卒業を含む）の者は、出願資格（１）となり、出願資格審査は不要です。
２．本学に 2 年間在学した時点において GPT が 3.00 以上であり、かつ、原則として 90 単位以上を修得していること。
３．本学大学院入学までに、原則として系が定める専門科目群の必修科目（学士特定課題研究を除く。）及び選択必修科目の卒業に必要な要件を満たし、専門科目群の中から 60 単位以上及び卒業に必要な教養科目群の必修単位（文系教養科目 13 単位、英語科目 9 単位、第二外国語科目 4 単位及び理工系教養科目 14 単位）の単位を修得見込であること。

※飛び入学で出願し、本学大学院専門職学位課程に入学する場合、大学は「卒業」ではなく「退学」となります。各種国家試験等の受験資格では、大学卒業が要件となっているものもあります。また、海外の大学の大学院を受験する場合に受験資格が認められない可能性もあります。注意してください。なお、学士の学位の取得を希望する者は、「大学改革支援・学位授与機構」に学位授与申請を行ってください。審査に合格した場合に「大学改革支援・学位授与機構」より学士の学位が授与されます。ただし、大学卒業とはなりません。
≪大学改革支援・学位授与機構ウェブサイト≫ https://www.niad.ac.jp/

４　出願手続

(1)出願期間

2026 年 10 月 27 日（火）～10 月 29 日（木）　（必着）

(2)出願方法

①オンライン出願フォームで出願情報を登録してください。

・登録期間：2026 年 10 月 1 日(木)～10 月 29 日(木)
・登録は一度しかできません。
・登録内容に不備があるものは受理できませんので、不備がないか必ず登録完了前に確認してください。

②出願書類を下記宛先に郵送で提出してください。（本学に持参して提出することはできません。）

≪郵送先≫
〒152-8550
東京都目黒区大岡山 2-12-1-H-79　東京科学大学入試課

・必ず市販の封筒（角形 2 号）に入れ、表面に「技術経営（社会人募集）出願書類在中」と朱書きのうえ、速達書留郵便で上記郵送先に送付してください。
・**送付状、クリアファイル、クリップは付けないでください。**
・**提出書類に不備があるものは受理できません**ので、不備がないか必ず郵送前に確認してください。
・10 月 29 日（木）必着とします。受付期間を十分考慮して、できるだけ 10 月 27 日（火）に到着するように心がけてください。
・出願書類受理後の提出書類の**内容は変更できません**。また、**返却もできません**。

※障害等がある志願者で、その障害等の種類・程度に応じて受験上の特別な配慮を必要とする場合は、あらかじめ出願期間の前に入試課に申し出てください。申請書(本学所定様式)、医師の診断書等を提出していただきます。

５　出願書類等

(1)志願者全員が提出する書類　※出願資格(９)、(10)又は(11)による出願者は、⑥⑦⑧⑨を再度提出する必要はありません。

出願書類等	注意事項
①オンライン出願フォームの回答画面	・A4 サイズの紙に印刷すること（複数枚可）。 ・詳細はフォームに記載の指示に従ってください。
②顔写真	・A4 サイズの紙の左上に印刷または貼付すること。縦 4cm×横 3cm 以上であれば、顔写真自体の大きさは自由とする。 ・半身脱帽正面向で出願前 3 か月以内に撮影のもの。
③入学検定料 30,000 円	・E-支払いサイトで、支払い手続きを行ってください。お支払いは、**10/1(木)**以降より可能です。 コンビニエンスストアでお支払いの場合： 「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、A4 紙（様式自由）に貼付したものを出願書類として提出してください。 コンビニエンスストア以外でお支払いの場合： 支払い完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類として提出してください。 **◆罹災による検定料免除について** 入学を希望する者又は主たる家計支持者が居住する地域の自然災害により罹災し、災害救助法（昭和 22 法律第 118 号）の適用を入学願書の提出時に受けており、検定料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学検定料を免除することがあります。下記のような場合に免除となりますが、詳しくは**出願期間前に**入試課までお問い合わせください。 1)主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流出した場合 2)主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

<table>
<tr><th>出願書類等</th><th colspan="2">備考</th></tr>
<tr><td>⑤英語外部試験の
スコアシート</td><td colspan="2">◆英語外部試験の種類と受験時期について
・有効な英語外部試験の種類は以下のとおりです。
・TOEIC L&R
・TOEFL iBT
・TOEFL iBT Home Edition
・TOEFL-ITPやTOEIC-IP等の団体特別受験制度による試験は有効ではありません。
・試験日が2024年10月30日以降のものに限り有効です。

◆スコアシートの要件
・TOEIC L&Rの場合：
真偽確認用のQRコードの記載があるスコアシートを提出してください。記載がないスコアシートは受理できません。オンライン上でダウンロードした「デジタル公式認定証（Digital Official Score Certificate）」や、それに準ずるスコアシートが有効です。

・TOEFL-iBT（Home Edition含む）の場合：
PDF版スコアシート（Test Taker Score Report）を印刷したものを提出してください。また、ETSアカウント上で、出願に用いるスコアに本学（理工学系）修士課程のDIコード「G179」を必ず設定してください。既に受験済みのテストスコアを利用する場合であっても、必ず当該スコアにDIコードを設定してください。なお、上記DIコードの機関名は「Institute of Science Tokyo (science and engineering fields, Master)」です。DIコード設定時に入力を求められるDepartment Codeについては、特に指定はございません。該当するものがなければ、「99」を選択してください。</td></tr>
<tr><td>⑥学士課程の成績証明書</td><td>・教養課程と専門課程、本科と専攻科等に分かれている場合には、両方提出すること
・大学に編入学した者は、編入学前の大学等の成績証明書もあわせて提出すること</td><td rowspan="2">・原本（コピー不可）を提出すること。
ウェブサイトよりダウンロード・印刷したものは不可。
・本学卒業・卒業見込みの者も必ず提出すること
・最終学歴のものではなく、学士課程のものを提出すること
・⑥及び⑦は一つの証明書にまとまっていてもかまいません。
◆原本を提出できない場合
公的機関(原本の発行機関、大使館、公証役場等)で原本証明されたものを提出すること
◆日本語、英語以外の証明書の場合
公的機関(原本の発行機関、大使館、公証役場等)で証明した日本語訳又は英語訳も添付すること</td></tr>
<tr><td>⑦学士課程の卒業証明書
又は卒業見込み証明書</td><td>・外国の大学を卒業した場合は、学位取得証明書又は学位取得見込み証明書も提出すること
・出願資格（２）の者で、学士の学位を授与された者は、大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与証明書を提出し、学士の学位を授与される見込みの者は、学位授与申請予定である旨の申立書（書式自由）も提出すること</td></tr>
<tr><td>⑧就学確認書</td><td colspan="2">・別添の様式を使用。
・志願者の所属している、または所属予定の機関等が発行したもの。
・就学確認者は直接の所属長とします。
※就学確認書が提出できない場合は、代替として自身で理由書を作成し提出すること。
（様式自由）</td></tr>
<tr><td>⑨志望理由書</td><td colspan="2">・別添の様式を使用。ただし、別添の様式に準じていれば、自身で作成した様式を使用してもかまいません。
・以下を記載してください。文字数に留意してください。
1.なぜ本課程で学びたいか（５００字程度）
2.これまでの活動を通じて学習した特筆すべき内容について（５００字程度）
3.本課程で予定している研究の計画（目的・内容等）について（１，５００字程度）
を各項目の字数と共に記載すること。ただし、参照文献等は左記の字数に含めずに、付番した一覧形式で末尾に記し、本文中においては番号で引用すること。</td></tr>
</table>

※ 外国籍の志願者および出願資格(９)～(11)での志願者は、次ページの書類も提出すること。

(2)該当者のみ提出する書類

該当者	出願書類
外国籍の志願者	在留カードの両面のコピー ※在留カードを持っていない場合は、パスポートのコピー(顔写真、氏名、国籍等掲載のページ)でも可。
出願資格(９)、(10)又は(11)での志願者	本学が発行した出願資格審査の結果通知を印刷したもの。

６　選抜方法

英語試験（英語外部試験のスコアシート提出による）、口頭試問、成績証明書、志望理由書により合格者を決定します。
出願書類の評価により、口頭試問受験資格者を決定することがあります。

７　試験期日

期　　日　－　2026 年 11 月 25 日（水）～11 月 26 日（木）

口頭試問　－　11 月 25 日（水）10:00～18:00（予定）
11 月 26 日（木）10:00～18:00（予定）の間に順次行います。
（受験者各自の時間帯は受験者数により変わることがあります。）
志望理由書の記載内容等に関する質疑応答を行います。試験は日本語のみで行います。

注）受験番号は 11 月 10 日（火）頃メールにて通知します。11 月 12 日（木）までに届かない場合は、入試課へお知らせください。試験場所、日時については、専門職学位課程より別途通知します。

８　合格者発表

日時	2026 年 12 月 3 日（木）17 時頃
方法	本学ウェブサイトにて発表

・合格者全員に合格通知書を合格発表の翌日以降に発送します。なお、電話等による合否の照会には一切応じません。
・合格発表以降、本入学試験を受験された方には、個人別成績の提供が可能です。提供を希望する場合、別添の申請書の記載にしたがって申請してください。

９　合格後の手続きについて

入学手続きに関する案内	2027 年 2 月初旬頃、教務課より入学手続きに関する案内をメールにて送信いたします。
入学手続日(予定)	2027 年 3 月 4 日(木)まで 所定の期日までに手続を行わなかった場合は、入学を許可できませんので十分注意してください。 ※入学手続日は変更の可能性があります。入学手続書類等で確認してください。
入学料	282,000 円
授業料半年分	317,700 円 ※在学中に改訂が行われた場合、在学生に適用される授業料額については、その都度公示します。

※外国籍の志願者で、在留資格認定証明書の申請が必要な場合は、メールにて、学生支援課(studentvisa.se@adm.isct.ac.jp)へ申し出てください。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像	基盤的な専門力、並びに、幅広い教養、そして、論理的に表現できる力を身に付け、倫理観と未知の世界に挑戦する意志をもって、自ら学び考えて物事に取り組むことができる人材を求めます。
求める力	専門力：基盤的な専門力
	教養力：物事を俯瞰的に把握できる幅広い知識と語学力
	コミュニケーション力：論理的に表現でき、理解しあうことができる力
	展開力：整理及び分析でき、また、豊かな発想力や創造力を用い、知識や技能を活用して基本的な問題を解決できる力

【修士課程】

求める人材像	科学技術と経済社会システムに関する基盤的な専門力、並びに、幅広い教養、そして、論理的に表現できる力を身に付け、倫理観と未知の世界に挑戦する意志をもって、自ら学び考えて物事に取り組むことができる人材を求めます。
求める力	専門力：科学技術と経済社会システムに関する基盤的な専門力
	教養力：物事を俯瞰的に把握できる幅広い知識と国際的に活動できる語学力
	コミュニケーション力：論理的に表現でき、理解しあうことができる力
	展開力：整理及び分析でき、また、豊かな発想力や創造力を用い、知識や技能を活用して基本的な問題を解決できる力

【専門職学位課程】

アドミッション・ポリシー

各学院が求める人材像（抜粋）

【環境・社会理工学院】

環境・社会理工学院修士課程では、人類と社会の持続的発展に貢献するために理工学的叡智に加えて人文社会科学的叡智を広く環境や社会に応用・展開して卓越した学術・技術を創生するとともに、高い知性と豊かな教養、国際的な広い視野と深い思考能力を備え、社会と技術の変化に柔軟に適応でき、環境、産業、学術、政策等の分野において国際的に通用する科学・技術の専門家として、幅広い視野をもち、グローバル社会で活躍できる人材を養成する。そこで、本学院では特に次の能力と適性を持つ人材を求めます。

- 理工学・人文社会科学の基礎的素養を習得しており、それに基づいて論理的に思考・表現できる人
- 豊かで幅広い知識を有した上で、様々な視点から多面的にかつ柔軟にものごとを捉えることができる人
- 国際的な視野から研究・技術開発を進めるために必要な語学力を有している人
- 未知の世界に果敢に挑む旺盛な研究意欲を有し、人類と社会の持続的発展に貢献しようという高い志を持つ人

≪技術経営専門職学位課程≫

技術経営専門職学位課程では、次のような能力と適性をもつ人材を求めます。

- 自らの経験から得た知識や習得した知識を基に、現状を踏まえて論理的かつ客観的に思考し、表現できる人
- 豊かで幅広い知識を有し、様々な視点で多面的にものごとを捉えることができる人
- 国際的に活動できる語学力を有している人
- 向上心にあふれ、社会を主導する意欲を有している人

東京科学大学「教育理念」

「挑戦し続けるフロントランナー」と「知と癒しの匠」としての気概と人間力をあわせ持ち、「科学の進歩」と「人々の幸せ」とを探求し、社会とともに新たな価値を創造する高度専門人材を輩出する。

（理工学系）「教育理念と養成する人材像」

教育理念

真理の探究と知の継承及び発展に加えて、持続可能な社会に導く革新的科学技術の創出や現代社会が直面する諸問題の解決に取り組み、社会とともに新たな価値を創造する高度専門人材を輩出する。そのために、世界最高水準の研究の中に学生を招き入れ、確かな専門力、 豊かな教養力、コミュニケーション力、加えてこれら修得した知識や技能等を統合し活用できる多様な展開力を身に付け、「挑戦し続けるフロントランナー」として困難に立ち向かう気概と人間力、高い倫理観、総合知をもって、「科学の進歩」と「人々の幸せ」とに貢献できる人材を各課程において次のとおり養成する。

≪修士課程≫

「国際的に貢献できる科学技術の専門家」

修士課程では、幅広い専門力、並びに、国際的に通用する教養、そして、多様な考えをまとめることができる力と科学技術の深奥を究めようとする探求力を身に付け、実践的な物事に取り組むことができる人材を養成する。

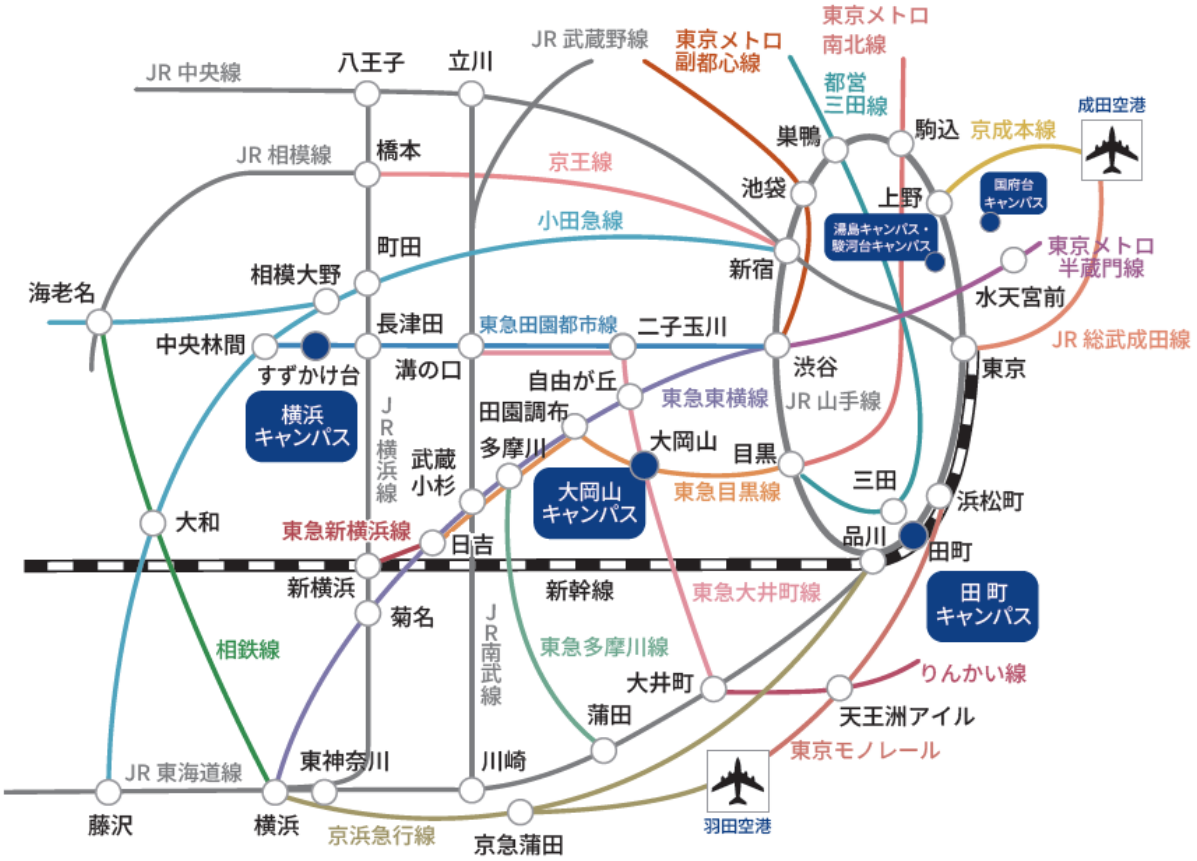
≪専門職学位課程≫

「イノベーション創出のリーダーとして、科学技術を活用し、自らの理論を構築して産業や社会の発展に貢献できる実務家」

専門職学位課程では、実践的な専門力、並びに、国際的に通用する教養、そして、多様な考えをまとめ、イノベーションの創出及びビジョンの策定ができる力を身に付け、実践的な問題を解決できる人材を養成する。

ACCESS

アクセス情報



東京科学大学

〔連 絡 先〕
〒１５２－８５５０
東京都目黒区大岡山２－１２－１－Ｈ－７９
東京科学大学教育推進部入試課

E-mail　inquiries.grad.se@adm.isct.ac.jp
ホームページ　https://admissions.isct.ac.jp/ja/013/graduate
新着入試情報　https://admissions.isct.ac.jp/ja/news?tab=95